

西瀬戸自然観察連絡会会報

第 3 号



西瀬戸自然観察連絡会発行98年11月15日

愛媛県越智郡弓削町下弓削1000番地25 滝田一郎

98年度後期の観察会予定表

西瀬戸自然観察連絡会では、98年度後期の観察会の予定として下記のとおり計画していますので、是非ご参加ください。今回からは本会独自の観察会を計画しています。

月 日	観察会名	観察場所	時 間	集合場所	集合時間	備 考
11月8日	岩城島観察会	積善山	9:00-12:00	弓削港務所	8:20	
1月24日	ワシタカ 観察会	岡山笠岡干 拓地	9:00-14:00	弓削港務所 など。	7:30	自家用車分 乗します。 参加希望連 絡をお願いします。 担当：滝田
2月21日	カモの観察会	福山市	9:00-12:00	弓削港務所	〃	〃
2月14日	ドングリ 観察会(樹木)	久司山	〃	〃	8:50	深作池スタ ートです。 近くの方は そこへ直接 集合。

その他の観察会案内

・弓削中央公民館主催「ふるさと学級 パードウオッチングをはじめよう！」は、原則として毎月最終日曜日の9時からです。正式な開催日時・場所等は公民館から通知があります。通知が正式な開催通知となります。

・弓削町主催ふるさと自然リーダー育成事業の講演会

11月23日(祝) 9:00~12:00

弓削中央公民館

講師 瀬戸内海ハヤブサ研究会代表 山田一太 氏

氏には、瀬戸内海島嶼部の野鳥の様子や、ハヤブサの話を伺い野鳥の生態について見聞を広めましょう。

調査活動の予定

弓削島や近隣の島嶼部の野鳥生態調査をします。興味のある方は滝田までお問い合わせください。場所は因島、生名、岩城、魚島、伯方、豊島の各地区をラインセンサス調査します。また、場所により定点観測調査もあります。

観察会報告 (岩城島観察会) 11月8日実施 インタープリター: 滝田

参加者: 平山, 黒田, 白玉, 高岡家 (3名), 松本家 (3名), 滝田家 (3名), 高木家 (2名) 以上弓削から

沢田, 古本, 黒瀬, 古林以上岩城から 合計18名 (敬省略)

内容: ① バードウォッチング

② 植生

以上2点について, 積善山で徒歩により観察会を実施しました。

報告:

この日は, 天気も良く観察会前日まで天気の心配をしていたのがウソのように晴れました。インタープリターの私はぎりぎりになって港務所に着き, 遅刻寸前でした。岩城の港務所では, この日のために防災無線で村内に呼びかけていただいた村役場の宮脇さんが迎えに来ていただき, 参加者の方も我々を待っていてくれました。

さて, この日のポイントはバードウォッチングと植生についてということでしたが, あまり難しく考えず, 遊びの中で見ていただくということ, 多少ゲーム性を取り入れた方法としました。参加者の方には, 落ちていた葉を10種類拾い集めもつともみんなの目にとまった植物を探すこととしました。落ちていた葉に限定したのは, 樹木に限定すること, 採集しない自然を大切にする観察会にしたかったのですが, 意外と採集された物も多かったのが残念でした。

その植物ですが, 最も多かったのはサクラでこれは植林によるもの, 次にドングリのクヌギ, ウバメガシが多く, カキ, ハンノキ, クズ, アカマツなどが目立つ結果となりました。弓削との違いは弓削島がウバメガシが大変多いのに比べ, 積善山では普通程度ということ。それとサクラの植林が多いことでしょうか。植物は専門ではないので見落としした物も多いのですが, 判明した植物について以下にまとめてみました。

樹木: アカマツ, ネズミサシ, ノグルミ, ヤシャブシ, ウバメガシ, クヌギ, アベマキ, ムクノキ, クスノキ, アケビ, サカキ, ソメイヨシノ, ヤマザクラ, フジ, アカメガシワ, ヤマウルシ, ヤマハゼ, ヤマモミジ, ヤマブドウ, アキグミ, カキノキ, クサギ
以上22種

草本: メヒシバ, コメヒシバ, キンエノコロ, エノコログサ, アキノエノコログサ, イヌタデ, オヒシバ, ヨモギ, セイタカアワダチソウ, アメリカセンダングサ, ヌスビトハギ, ヤブマオ, アキノタムラソウ, ソバナ, ノコンギク, アキノキリンソウ, サワヒヨドリ, ノアザミ
以上18種

* フジバカマではないかという植物がありましたが, あれはサワヒヨドリでした。サワヒヨドリとフジバカマは確かに似ている花で, 同じ科に属するものです。識別点は,

① フジバカマは普通, 葉が三深裂し, サワヒヨドリは深裂しません。

② フジバカマは背が高く普通1mから1.5m, サワヒヨドリせいぜい高くても90cm程度です。フジバカマは女性の肩の高さ位はあるわけですね。

以上のことに注意して持ち帰ったフジバカマらしい植物を調べたところ, 葉が三深裂していない, つまり一枚の葉が3つに深く裂けていない, 葉が小さい点からサワヒヨドリと判明しました。また葉が大きく丸みを帯びたのはヤマヒヨドリ, 葉が三深裂しているが高さが90cm程度のはサケバヒヨドリというものです。フジバカマは四国では既に絶滅したのではないかという貴重な植物です。

次いで野鳥に関してですが, 野鳥は種類的にはあまり多く観察できませんでした。Bコースを選びました。出発点近くは林もよく, 鳥も多かったのですが, 山火事の現場に来る

と途端に少なくなり、山火事の影響が大きいことがよくわかりました。弓削と比較すると麓はともかく、山全体で見ると弓削の方が種類、数ともに多いと感じました。燃えていない所を見る限り、非常にいい山なので余計に山火事のことを悔やまれてなりません。それでは、観察できた野鳥について次のとおりまとめてみました。なお、地名は岩城村役場発行の岩城島バードウォッチング・マニュアルの地名です。

種名	場所	数	
クロサギ	島本陣跡下近く海岸部	1	
トビ	積善山一帯	max 8	
オオタカ	Bコースワシタカの森 (帆翔をしていた。羽ばたきの早さと大きさ、翼後縁部の膨らみから本種と判明。この付近は林も大きく小鳥も多い。詳しくは分かりませんが、今までの資料からみる限りでは越冬のため飛来個体と思われまます。)	1	
ノスリ	"	1	(淡色型の個体でした。場所はオオタカが出現したところと近いのですが、初列風切羽先端が黒く、全体的に太い身体、羽ばたきの違いなどから本種と判明しました。)
キジ	各コースの分岐点近く	1	
カモメ sp	フェリーから	?	記録忘れのため、はっきりといえませんが・・・セグロカモメかな?
キジバト	Bコース出発点～三叉路	4	
コゲラ	妙見メンヒル近く	3	採餌の様子
"	三叉路先のサクラ並木	巣	既に放棄している。
セグロセキレイ	中学校近くの集落	1	
キセキレイ	"	1	
ヒヨドリ	中学校付近集落から三叉路まで (とにかく多い。赤色型より灰色型の方が多いようです。つまり、年中ここには多いのではないのでしょうか。また特に、照葉樹林の森、ワシタカの森付近は非常に多い。)	?	
モズ	中学校付近集落	2 + 雌雄混在	
"	(何かの鳴き真似をしていたが、何かは不明)		
"	三叉路付近	1	高鳴き
シロハラ	入り口からワシタカの森まで	5 +	鳴き声が多いが、一回眼の前を通過
ジョウビタキ	中学校付近からコース入り口	3	
"	ワシタカの森から三叉路方面へ少し行く	2	なわばり争いの最中

ウグイス	Bコース出発点～三叉路	カウントせず
コサメビタキ	三叉路付近	1 少し渡りが遅れたのか?
ヤマガラ	コース入り口	3
シジュウカラ	"	1+
メジロ	Bコース出発点～三叉路	多くてカウントできず。
ホオジロ	"	"
スズメ	中学校付近集落	カウントせず
ハシブトガラス	Bコース出発点～三叉路	10+-
他	(山頂付近は、非常に多く、麓の方は比較的少ない。)	

以上22種

今回の報告は以上のとおりとなりました。近い鳥なのですがやはり植生による影響は大きいのでしょうか。鳥もかなり様子が違うものでした。弓削との比較で見れば、藪に生息する、林に生息する野鳥が弓削は多く、従ってメジロ、ウグイス、ホオジロ（これはやや外れるが・・・）シロハラ、ツグミなどがこの時期見ることが出来ますが、岩城はこれらが少ないこと。逆に岩城は山火事の影響、残った林に鳥達が集中する現象が起きてしまい、ワシタカの森は確かにその名のおりタカが集まりやすい環境であったこと。（たぶん前からそうだと思うのだが、小鳥たちの集中化のためより顕著になったのではないだろうか。）

それから何故かわかりませんが、鳥達との距離が岩城では近づいてみる事ができました。最後になりましたが、岩城村役場の宮脇 馨さんには村全域に声をかけていただき大変ありがとうございました。岩城から参加された方にも道案内をお願いしたりとお世話になりこの場を借り謝辞を申し上げたいと思います。

西瀬戸自然観察連絡会は、今回のような観察会活動をして行きます。環境教育にも配慮したプログラムに専門性を加味していきますので、俄然詳しく、時間も長くなりますがこれからもどうぞよろしく願いいたします。**次回は**岡山の笠岡干拓地でタカの観察会を実施します。1月ですので詳しい案内は12月の「ミサゴ便り」でお知らせできると思います。笠岡はこの近辺ではタカのメッカでありまして、チュウヒ、ハイロチュウヒ、オオタカ、ハイタカ、ノスリ、ハヤブサ、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、などが見ることができます。また珍鳥として、今までオオノスリ、ケアシノスリ、オジロワシが出現しました。カモ類も豊富に観察でき、1日中飽きることを知りません。是非、参加してください。

西瀬戸自然観察連絡会では会員募集中です。野鳥の生態やバードウォッチング、自然観察に親しんで、かつ、おもしろく深めていきたいと思ひます。詳しくは
0897-77-2111 代表 滝田一郎
又は0897-77-2128 弓削町教育委員会内
村上 尚までお問い合わせください。



ZOO6HOT.JPG